

報道関係各位
プレスリリース

2022年9月5日



日本の鉄道 150 年 鉄道都市東京の成立

日比谷図書文化館では、10月5日（水）に「日本の鉄道 150 年 鉄道都市東京の成立」の講座を開催します。

日本の発展を支えてきた鉄道は、1872年に新橋横濱間で開業し、今年10月14日に150周年をむかえます。特に明治以降政治の中心となった東京では鉄道網の整備が推進され、交通機関としての本来の目的のみにとどまらず、都市の骨格形成や街づくり、人々のライフスタイルなどにも大きな影響を及ぼしました。東京の発展は、鉄道の存在なくしてあり得なかったと言っても過言ではありません。



初代・新橋駅

本講座では、プラタモリの案内人でもある講師をお招きし、首都圏における鉄道網の整備がどのように行われ、私たちの生活にどのような影響を与えてきたかを振り返ります。

講師 小野田 滋（土木学会フェロー）

2010年（公財）鉄道総合技術研究所情報管理部担当部長、2022年同アドバイザー。2010年～土木学会フェロー。NHKテレビ番組「プラタモリ」に案内人としても出演。

開催概要

- 日時：10月5日（水）19：00～20：30（18：30開場）
- 会場：日比谷図書文化館 地下1階 日比谷コンベンションホール（大ホール）
- 定員：200名（事前申込順、定員に達し次第締切）
- 参加費：1000円
- 申込方法：ホームページのお申し込みフォーム、電話（03-3502-3340）いずれかにて、①講座名、②お名前（ふりがな）、③電話番号（「お申し込みフォーム」からの場合は④メールアドレス）をご連絡ください。

〈 お問い合わせ先 〉

千代田区立日比谷図書文化館 広報担当：並木 namiki-yuri@shopro.co.jp、岡本 okamoto-yoriko@shopro.co.jp
〒100-0012 東京都千代田区日比谷公園 1-4 TEL:03-3502-3340/ FAX:03-3502-3341
ホームページ：<https://www.library.chiyoda.tokyo.jp/hibiya/>